

英国で研修 異文化学ぶ

松本秀峰の4年生80人

哉君(15)は「現地でスポーツなどでも交流できれば」と笑顔を見せた。

松本市の松本秀峰中等教育学校の4年生約80人が14日、イギリスへの14日間の研修旅行に出発した。首都ロンドンやイングランドのケンブリッジに滞在し、異なる文化や社会に触れて理解を深める。生徒たちは15日午前千葉県の成田空港を出発し、27日朝には帰国する予定だ。

14日に松本駅アルプス口に集まり、バスで成田空港へ向かった。大きな荷物を手にした生徒たちは、点呼の後、見送りに訪れた保護者に「行ってきます」と元気にあいさつしてバスに乗り込んだ。



大きな荷物を手に松本駅を出発する松本秀峰中等教育学校の生徒たち

西沢明音さん(15)は「日本とイギリスではコミュニケーションについての考え方も違う。私たちの常識との違いについて知りたい」と話した。岩崎友

(小岩井貴之)

語学研修や学校交流、ホームステイなどの経験を通じて生徒たちの視野を広げ、人間成長を促す狙いで、今年で3年目の取り組みとなる。